

2016年2月27日

吉野作造記念館レファレンスサービスのご案内

吉野作造記念館が行うレファレンスサービスとは

- ・ 記念館所蔵資料の閲覧・複写利用に関する総合的なご案内
- ・ 当館所蔵資料の調査（所蔵状況・書誌情報・閲覧の可否など）
- ・ 当館所蔵資料を利用して行う簡易な事実調査
- ・ 吉野作造などに関する調査方法についての援助
- ・ 適切な回答を得られる、または調査に適した他機関等のご案内

レファレンスのお申し込み方法

直接記念館にお越し頂き、学芸担当までご質問頂くか、下記にて受け付けます。

お電話：0229-23-7100 学芸担当

F A X：0229-23-4979 学芸担当

メール：yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp 学芸担当

お申し込みにあたってのお願い

- ・ お電話・F A X・メールでのお問い合わせの場合、引き続き調査が必要な場合も含め原則2～3日中に回答致します。
- ・ 調査期間は最大で1週間程度とさせていただきます。明らかにそれ以上の長期にわたる調査期間が必要だと見込まれるものは、受付段階で下記「お受けできないレファレンス」に該当するものとしてお断りする場合がございます。ご了承ください。
- ・ その他、原則としてレファレンスサービスをお断りする質問内容については下記「お受けできないレファレンス」をご覧ください。

当館所蔵資料の複写について

- ・ 個人での閲覧・研究目的にて当館所蔵資料を複写する場合「資料コピー申請書」にご記入頂く必要がございます。なお、複写作業は全て当館職員が行います。
- ・ 資料の複写はA4サイズ（白黒）1枚40円となります。なお、複写物郵送の場合は送料が別途加算されます。
- ・ 一部資料は状態により、コピー機ではなく写真撮影により対応致します。その場合、印刷の際に現物よりも拡大・縮小する場合がございます。
- ・ 複写希望件数が複数冊に及ぶ場合は、最大で複写完了・複写製品の引き渡しまで2～3週間を要する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・ 原則として、一度のお申込みで複写は5冊以内、計50頁以内とさせていただきます。
- ・ 資料複写物の利用目的は、個人での閲覧・研究以外は認めておりません。それ以外の目的での利用（展示・刊行物への転載など）をご希望の場合は、別途「資料特別利用」

2016年2月27日

をご希望の旨ご連絡ください。

お受けできないレファレンス

- ①古書・古文書・美術品などの鑑定・真贋判定および市場価格の調査
ex この掛け軸は●●の直筆か？／この史料を売ったらいくらになるか？
- ②将来予測など、記念館員の推理、推論、価値判断を求める質問
ex 日本の政治や民主主義は今後どうなるのか？／●●党の政策は民本主義的か？
- ③良書の推薦、図書の購入や売却の斡旋・仲介
ex 一番優れた吉野作造の伝記は何か？（館員の個人的価値判断を伴うもの）
- ④文献の解説・註釈・翻訳・抜粋の作成
ex この19世紀の洋書の翻訳をお願いしたい。／この本の中に言葉の意味が不明な箇所が多々あるので註釈をお願いしたい。
- ⑤学習課題、レポート・卒業論文、懸賞問題の解答などについての調査
- ⑥個人のプライバシーに係わる事柄（家系など）の調査
ex 吉野作造の血液型を教えてください／吉野作造の子孫の方は今何をしています？
- ⑦身上相談、法律相談、医療・投薬相談
- ⑧網羅的な文献目録の作成
ex 1970年代に吉野作造について書かれた新聞記事・雑誌記事の一覧を作ってほしい。
- ⑨特に経費または時間を要し、合理的な検索手段のない記事や写真などの調査
- ⑩調査および研究の代行と認められる調査
- ⑪その他、当館にてお受けできないと判断したもの